

# わくわくの里だより

2018年6月号

小規模多機能型居宅介護  
わくわくの里  
瀬谷区橋戸 3-69-2  
045-300-0606  
発行責任者 飯塚陵子

## 花石榴 久しう咲いて 忘れし

あじさいの花が色づき、梅雨の訪れを感じる季節となりました。6月4日～10日は歯と口の健康週間です。「全身の健康は歯の健康から」この機会に、歯科検診を受けてみるのも良いですね。

## 正岡子規



5月の壁面「サツキと菖蒲」

## バラを見に行きました♪



綾瀬市にある光綾公園のバラ園へ、バラを観に行きました(5/25)。



## 雨で残念、イオンでショッピング&お茶の日もありました。



紙芝居の練習をしたり、



梅ジュースを作ったりしました!

## お誘い

### 地域交流会 ～歌声喫茶～

6月19日(火)

14:00～15:00



参加費無料です!  
どなたでもご参加ください。  
お待ちしております!!

### ～墨笑会～

6月11日(月)

10:30～11:30

型にこだわらず楽しく  
筆を使ってみましょう。

どなたでも  
ご参加いただけます!



## 《認知症を知ろう③》

わくわくの里 看護師から

認知症の方の特有の行動に、「同じことを何度も言う」ことがあります。さっきやったことや話したことを忘れて、「ご飯はまだ?」など、何度も同じことを言われると、周りはいんざりしてしまいます。でも、認知症の方がすべて真剣に感じたり思っていることなので、周りがいい加減に答えることはタブーです。

### 〈認知症の人との接し方のポイント〉

- × 同じ質問に「ハイハイ」などとカラ返事をする。
- × 「さっきも言ったよ!」などと怒る。
- ◎ 何度も同じ質問をされても、いつも誠実に答える。
- ◎ 質問の内容から、その人の現状や状態を知ろうとする。
- ◎ 認知症だから、というあきらめの気持ちは持たない。

その都度、親身になって答えていくことで、現状と解決策がみえてきます。

